

さいたま市公民館ビジョンに基づく取組評価について

1. 評価実施の概要

さいたま市の各公民館では、「さいたま市公民館ビジョン」の実現を目指し、行動目標を設定し新規事業の企画や既存事業の工夫を行っている。次年度以降の事業に生かすことや他館の事業の参考とし広く事業の充実に寄与することを目的とし、公民館運営審議会の委員による公民館の取組状況の評価を実施する。

2. 評価方法

○評価に当たっては、まず評価の対象となる公民館を決定する。評価対象の公民館の選定については、公民館ビジョン取組実績報告書を参考とし、拠点公民館長から推薦のあった10館（各区1館ずつ）のうちから、委員により2館を選定する。

○推薦のあった10館の中から、委員による選定の結果、評価対象の公民館は以下の2館に決定。

- ・ 植水公民館
- ・ 与野本町公民館

○委員は2グループに分かれ、評価対象の公民館について、それぞれのグループが1館ずつ同時に評価を実施する。

3. 評価の進め方

- 植水公民館及び与野本町公民館からのプレゼンテーションを10分間行った後、対象公民館の職員及び拠点公民館長も含め、委員による協議を15分間、最後に委員の評価コメントの記入を10分間行う。
- プレゼンテーションはパワーポイントを使った発表資料を対象公民館が作成し発表する。（事前に拠点公民館に情報提供を行う。）
- 委員による協議の際にはプレゼンテーションを行った対象公民館の職員及び拠点公民館長等が、委員と同テーブルに着席し質疑等に回答する。
- 協議終了後、委員は評価コメントを評価シート（様式1）に記載した後、各グループで意見交換を行い、取りまとめ評価シート（様式2）へ意見をまとめ上げる（20分間）。

4. 評価の各公民館への展開

- 事務局にて全ての評価シート（様式1）と、取りまとめ評価シート（様式2）を評価が行われた区の拠点公民館長に送付する。拠点公民館長は、取りまとめ評価シートの拠点公民館長コメント欄に評価への感想等を記載し、事務局へ提出。
- 評価シート（様式1）及び取りまとめ評価シート（様式2）を生涯学習総合センターから全公民館へ送付。情報共有を行い今後の公民館運営のための参考とする。



公民館ビジョン取組評価シート

評価対象館

行動目標

委員氏名

公民館からのPR等

委員意見

取組のイイね！ポイント

取組へのアドバイス

公民館職員へのメッセージ



令和 年度公民館ビジョン取組評価

評価対象館

行動目標

グループメンバー

取組へのイイね！

皆で活かせるポイント！

1upへの道

※拠点公民館長コメント※